



# 前進

育てたい力：共感力・探究力・協働力

## ◎2学期がスタートしました

令和6年度の2学期がスタートしました。夏休み中、大きなけがや病気もなく子供たちが元気に始業式を迎えられることを嬉しく思います。本当に暑い日が続きましたが、それぞれ充実した夏休みをおくったのではないかと思います。

始業式は、体育館の気温が上がることを想定し、各教室へのリモート配信で実施しました。発表してくれた子供たちの2学期に向けた意欲に大きな期待をしたところです。私からは2学期は「しっかり力をつけよう」という話をしました。心・学力・体力の向上に加え、各種行事、読書、係活動など様々な場面で自分の力を高めてもらいたいと思います。そのために「じっくり丁寧に取り組む」「『わかった』『できた』にこだわる」「ときどき自分をふりかえる」の3つを意識するように話をしました。職員には令和6年度を「じっくり教育活動に取り組み、子供たちに力をつける1年に」を合い言葉に頑張ろうと話しています。学校総体で子供たちに力をつけていきたいと思います。2学期も保護者の皆様のご協力をよろしくお願いします。

## ◎夏休みの子供たち

夏休み、子供たちはご家庭でどのように過ごしたでしょうか。

夏休みに入って最初の週に、希望者を対象に学習会を実施しました。昨年度に引き続き、佐敷中の生徒さんが学習指導に来てくれました。多くの生徒さんが参加してくれたので、学年によっては1対1で丁寧に教えてもらう場面もありました。大変優しく教えてくれたので、子供たちは安心した表情で学習を進めていました。

佐敷中の生徒さんとの交流を深めることは中学生への憧れを抱く機会にもつながります。今後この取組が続いた時に、



佐敷小に教えに来てくれる中学生になってくれることを期待しています。

また、夏休みには4日間にわたって佐敷中校区学校運営協議会の主催で、料理教室「おばあちゃんの台所」が実施されました。学校運営協議会委員の塔尾さんが中心となられ、今回の取組を進めてくださいました。

用意周到に準備がなされ、たくさんの方が温かく見守りながら指導してくださいました。低学年の子供たちにも役割分担があり、包丁遣いが上手になったり、ガスレンジの使い方を理解できたりした子供も多くいたことと思います。子供たちの体験活動が少なくなったと言われる昨今、子供たちに貴重な機会を与えていただいたことを感謝しています。



## ◎委員会活動も頑張っています

1学期の話ですが、梅雨の時期、企画委員会の立案・主催で昼休みに校内ウォークラリーを実施しました。外で遊べない子供たちのストレス発散も兼ねて良い取組だと感心しました。6年生を中心に各委員会活動も頑張っています。自分たちの学校をより良くするための主体的な活動を充実させていきたいと思っています。



【校長室から】台風10号が接近し、被害が生じることを心配しました。佐敷小学校では特に被害はありませんでしたが、皆様のご自宅等はいかがだったでしょうか。台風に備えた準備をしていたところ、学校運営協議会委員の芥川さんからお電話をいただきました。「台風への備えでお手伝いできることがあればお知らせください。」というありがたい内容でした。佐敷小学校は本当に多くの方々から支えていただいていることを実感しました。通常の教育活動に加え、チャリティバザー、運動会、修学旅行、音楽発表会、学習発表会など2学期の行事はたくさんあります。地域の方々のお力添えをいただきながら、「子供たちに力をつける2学期」になるよう取組を進めていきたいと思っています。